

普天間基地の即時閉鎖と辺野古新基地の断念を求める大きな声を!

12月15日の官邸前行動と緊急集会に総力あげて参加しよう!

鳩山首相は12月3日、普天間基地移設先の年内決着を断念する意向を表明しましたが、その翌日には「当然のことながら辺野古(案)は生きている」と平然と語りました。辺野古以外の新たな移設先の検討を北沢防衛相と岡田外相に指示しながら、米国政府が強硬に要求している辺野古への新基地建設を選択肢からはずそうとしていません。

さらに、住民と意見交換すると同月5日に訪沖した岡田外相は、「時間があれば県外を検討するが、そうすると5年、10年かかるので普天間の固定化につながる」と脅しています。

しかし沖縄では、21,000人が参加した11月8日の県民大会以来、「県内移設絶対反対」の声がいよいよ高まり、岡田外相がこだわる嘉手納基地統合案にも周辺市町村が次々に反対決議を上げています。

この緊迫した情勢の下、今こそ沖縄と連帯し、政府に対して「普天間基地の即時閉鎖と、辺野古への新基地建設の断念」を迫って行く運動の盛り上がりが必要な時です。12月15日の連続した取組みに多くの皆さんの参加を呼びかけます。

今、まさに正念場です。さらに、防衛省前行動、政府へのメッセージ、名護市長選支援など、あらゆる行動で、普天間基地即時閉鎖と辺野古新基地の断念をさせていきましょう!



月日：12月15日(火)

〈首相官邸への抗議行動〉

時間：18時から18時20分

場所：国会記者会館前路上 (東京都千代田区永田町1-6-2)

千代田線・丸の内線「国会議事堂前」駅3番出口すぐ

主催：辺野古への基地建設を許さない実行委員会

〈普天間基地はいらない 新基地建設を許さない緊急集会〉

時間：18時開場 18時30分開始

場所：星陵会館ホール (東京都千代田区永田町2-16-2)

有楽町線・半蔵門線・南北線「永田町」駅6番出口3分

千代田線・丸の内線「国会議事堂前」駅5番出口5分

共催：フォーラム平和・人権・環境

辺野古への基地建設を許さない実行委員会

内容：沖縄からの訴え

山城博治さん (沖縄平和運動センター事務局長)

安次富浩さん (へり基地反対協代表委員)

民主党、社民党からの国会情勢の報告

平和フォーラム加盟団体からのアピール

辺野古への基地建設を許さない実行委員会からのアピール